

東備支援だより

学校経営については、年度当初のPTA役員会や総会で説明させていただきましたように次の点に視点を置いていきたいと思っておりますのでご協力等よろしくお願い致します。

- ① 専門性、協働の推進
協働活動を通して知識の共有を図りながら授業実践や事例研究を勧めていく
- ② 保護者との連携、情報の共有
授業の、ねらいや学級経営について連絡ノートや懇談で説明し理解と連携を図る
- ③ 個別指導計画の充実
子どもたちが「～ができるようになった。」といえる評価目標を目指す
- ④ センターの機能の充実
関係機関との連携促進とペアレントトレーニングの推進をする

ペアレントトレーニングって？

- ・発達障害や育てにくさのある子どもの対応を学びます。
- ・子どもにあった具体的対応の仕方(プラスのほめ方、提示の出し方)を学んでいきます。
- ・同じ悩みをもつ保護者同士で和気あいあいとした雰囲気の中で学びあいながら学習をしていきます。

- ⑤ 安全、安心、整った環境
指導体制の一貫性と学習環境の整備を徹底し安心な生活環境を目指す

【目指す像】

子供像

- ・笑顔で課題に取り組むことができる子
- ・自分の役割を果たすことができる子

教師像

- ・子供や保護者の気持ちになって子供の力を伸ばすことができる教師
- ・協働する教師

学校像

- ・安全な学校
- ・連携する学校



【スクールバス増便】

昨年度までスクールバスは三台で、子どもたちはギュウギュウの車内で通学していました。でも四月から一台増えて四台となり、広々として快適に通学できるようになりました。車内で過ごす時間も少し短くなり子どもたちの気持ちも少し落ち着けるようになっています。